



## 2012年 一般社団法人ワークショップ「き」組主催 第9期「木組のデザイン」ゼミナール 募集要項

### ■ 木組の家づくりを身につけたい方に

いま、日本の家づくりは大きな節目を迎えています。

戦後 66 年つづいた簡便な復興住宅の時代から、性能の高い長期優良住宅の時代に変わろうとしています。

そこで見直されてくるのが長い時間を生きた民家の木組みです。「しっかり造って大切に使う長寿命の工夫」を民家に学びませんか？

わたしたちの講座では、伝統構法による日本の家づくりを、職人がこれまで培ってきた木を組む技術に学び、さらに美しい日本の風景を取り戻すために美術の習得を目指します。

対象は、木組の家づくりを学びたい設計者および施工者です。

本講座の特色は、美しいデザインと耐震的な構造のバランスの取れた木組が学べる点にあります。

美術大学出身のメンバーが美術講座を、国土交通省による伝統構法の見直し委員会に参画する、私家版「仕様書」執筆メンバーが木組講座を指導します。

美術と技術の二方向から美しい木組の架構を学ぶ講座です。

講座は「入門コース」と「上級コース」と「実践コース」の3講座制です。

実践コースでは、メンバーによる工事中の「木組の家」の工程を学習します。

実際の建物の架構を実践するコースもサポート体制として用意しました。

受講生による実践事例も全国に増えています。

ワークショップ「き」組の家づくりが「平成 20 年度 長期優良住宅先導的モデル事業」の採択を受けたことを契機に、全コースとも「長期優良住宅」に対応する、高い実践力を身につけることができるプログラム構成となっています。

わたしたちは、伝統的な大工技術と国土保全につながる木材の循環の仕組みから、日本の家づくりを考えます。

日本の優れた木組の仕組みを、みなさんと共に「木組の家」を未来へつなげていきたいと思えます。

入学は随時受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

- 定員：15名程度
- 入門コース：講義 4/8、5/13、6/10、7/8、8/26 美術講座と木組の理念
- 上級コース：講義 9/9、10/14、11/11、12/9、1/13 私家版メンバーによる木組講座
- 実践コース：見学 5/12、6/9、7/7、9/8、10/13 現場講座と、より実践的な木組講座
- 開講日：4月～8月、9月～1月 基本的に月1回  
(入門・上級コースは日曜日、実践コースは土曜日)  
**(実践コースは木組の家の見学会を予定しており、現場の進行状況により日程が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください)**
- 時間：10:00～17:00 全5回 (詳細は別紙スケジュールを参照)  
一泊研修 (植林ツアーまたは伐採ツアー、自力建設補助+スケッチ旅行：費用別途)  
詳細後日
- 費用：入門コース・上級コース  
受講料8万円 (1講座1万6千円×5回もしくはコースごとの回数)  
+入学金1万5千円 (お申込み時のみ)  
実践コース 受講料5万円
- 場所：一般社団法人ワークショップ「き」組事務局内  
(松井郁夫建築設計事務所：東京都中野区江原町1-46-12-102)
- 講師：美術講座：松井郁夫、松井奈穂、松井匠  
木組講座、現場講座：私家版研究会メンバー・松井郁夫、宮越喜彦、小林一元  
その他、講師数名

#### ■ 美術講座

「美術を身につける」

家づくりにかかわる基礎的な美術の実技を行い、プロポーションや色彩感覚を養う。  
デザインの基本となるスケッチや色面構成、立体造形を学ぶ。

#### ■ 木組講座

「木組を学ぶ」

初めて木の家を学ぶ人や改めて木組の家を学びたい人のための、実習。  
木組の家づくりにかかわる、実施構造図から模型までの木組を学ぶ。  
私家版研究会メンバーによる課題と講評。

実際に建てようと計画中の建物を私家版メンバーが添削する「スペシャルプログラム」(別途料金)も用意しました。今すぐ建てる家を木組でつくりたいとお考えの実務者にオススメです。

#### ■ 実践講座

「現場研修」 実務に役立つ詳細設計や監理を、現場の実際を見て学ぶ。

「実践木組講座」 木組の積算や申請業務などを学び、実務に即活用できる木組の講座。

#### ■ 申し込み：

所定の申し込み用紙に必要事項を 手書きで記入の上、下記に郵送する。

**※お申し込みは随時受付しています**

〒165-0023 東京都中野区江原町1-46-12-203

一般社団法人ワークショップ「き」組事務局 「木組のデザイン」ゼミナール 係

#### ■ 問い合わせ：

一般社団法人ワークショップ「き」組事務局 (松井郁夫建築設計事務所内)  
TEL 03-3951-0703 FAX 03-5996-1370 E-MAIL info@kigumi.jp

2012年「木組のデザイン」ゼミナール

■入門コース・スケジュール

設計講座10:00～17:00		美術講座 10:00～12:00 休憩 13:00～15:00			一泊研修
4月8日(日)	5月13日(日)	6月10日(日)	7月8日(日)	8月26日(日)	コース共通
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	特別日
・自己紹介 ・オリエンテーション	静物デッサン①	静物デッサン②	色面構成	立体構成	天竜植林・伐採ツアー 自力建設・スケッチ旅行 詳細後日 (費用別途)
課題 ・一日設計 木組の家	・デッサンについて ・紙と鉛筆の使い方 ・構図のとり方	・遠近感 ・質感について ・光と影の大切さ	・色について ・面で構成する ・2次元の表現	・立体について ・木または土の使い方 ・3次元の表現 ・マッサとボリューム	
・敷地の読み方 ・太陽と風の動き ・間取りと架構について	松井郁夫・匠・奈穂 ・講評	松井郁夫・匠・奈穂 ・講評	松井郁夫・匠・奈穂 ・講評	松井郁夫・匠・奈穂 ・講評	
・講評	木組講座 15:00～17:00				
	理念編	実務編①	実務編②	実務編③	
	・民家に学ぶ木組の家	・伝統の技	・失敗から学ぶ設計術	・Googleスケッチアップ講座 ※各自ノートPC持参	
松井郁夫 宮越喜彦 小林一元	松井 郁夫	<木組ゼミOB> 山本 兵一 大兵工務店 :ワークショップ「き」組 宇都宮城修復の大工棟梁	<木組ゼミOB> 青木 正剛 青木設計 :ワークショップ「き」組 名古屋の設計事務所	<木組ゼミOB> 山田 健太郎 一級建築士事務所 山田屋 :福井市の設計事務所	
・懇親会 ・今なぜ木組なのか				・打上げ	

■費用

受講料8万円(1講座1万6千円×5日)+入学金 1万5千円

2012年「木組のデザイン」ゼミナール

■上級コース・スケジュール

木組講座 10:00~17:00					一泊研修
9月9日(日)	10月14日(日)	11月11日(日)	12月9日(日)	1月13日(日)	コース共通
1日目 架構編① ・木の話 ・架構と間取り  宮越喜彦 小林一元	2日目 架構模型② ・伏せ図の描き方・考え方 各自伏せ図作成Ⅱ	3日目 架構模型③ ・伏せ図の描き方・考え方 各自伏せ図作成Ⅲ ・木拾い ・模型づくりⅠ	4日目 架構模型④ ・模型づくりⅡ	5日目 架構模型⑤ ・模型づくりⅢ ・プレゼン資料作成	特別日 天竜植林・伐採ツアー 自力建設・スケッチ旅行 詳細後日 (費用別途)
架構模型① ・伏せ図の描き方・考え方 各自伏せ図作成Ⅰ ・矩計図 ・単位寸法 ・収納 松井郁夫 宮越喜彦 小林一元	架構編② ・地盤・基礎・土台 ・柱  宮越喜彦	架構編③ ・耐力壁 ・水平構面  宮越喜彦	架構編④ ・梁 ・床組み ・小屋組  小林一元	講評会 発表会 模型と、 パネルやスライドで発表 ・講評、意見交換とまとめ 松井郁夫 宮越喜彦 小林一元 ・打上げ	

■費用

受講料8万円(1講座1万6千円×5日)

※受講生が実際に設計・施工している建物で、架構と間取りの講習を受けることも可能です。その場合は規模によって講習費用が変わります。

2012年「木組のデザイン」ゼミナール

■実践コース・スケジュール

実践講座					一泊研修
5月12日(土)午後	6月9日(土)午後	7月7日(土)午後	9月8日(土)午後	10月13日(土)午後	コース共通
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	特別日
木組の家の現場見学①	木組の家の現場見学②	木組の家の現場見学③	実践木組講座①	実践木組講座②	天竜植林・伐採ツアー 自力建設・スケッチ旅行 詳細後日 (費用別途)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民家園見学 民家に学ぶ木組の家 蔵の修復</li> </ul> <p>松井郁夫 宮越喜彦 小林一元</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「所沢の家Ⅱ」内覧会</li> </ul> <p>松井 郁夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学場所未定</li> </ul> <p>未定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算入門</li> </ul> <p>小林 一元</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請のツボ</li> <li>・壁量計算</li> <li>・耐力壁の考え方</li> </ul> <p>松井 匠</p>	

■費用

受講料5万円(1講座1万円×5日)

※講師陣が実際に建設している現場で講義を行うため、現場の進行状況により日程が変更になる可能性があります。あらかじめご了承下さい。

※民家園等、入場料が必要なときは別途費用がかかります。

※実践コースは、ゼミの卒業生は入学金が免除になります。

# 2012年「木組のデザイン」ゼミナール 受講申し込み書

申し込み日                      年    月    日

ふりがな		顔写真を 貼付して下さい
氏名		
性別		
年齢		
勤務先 (学生の場合は学校名)		
設計実務年数		
希望するコース	入門コース    /    上級コース    /    実践コース	
設計実務経歴		
受講動機		
連絡先種別	会社    /    自宅	
住所		
電話番号		
FAX		
e-mail		
事務局記入欄		

※記入は必ず手書きでお願いします